

言葉で伝えない

“伝えること”を生業にしているすべての人におすすめの1冊。

溝部達司・著

「言葉」では伝えられない感性がある

言葉で伝えない

溝部達司
概念アーティスト/Miz-Design代表



文字がなくても
これだけで伝わる。

フォレスト出版
商業デザイン界の巨匠が伝える本当に“伝える”ために必要なこと

《主要目次》

第1部 デザインの本質

- 第1章 言語表現とヴィジュアル表現
- 第2章 言葉がなくてもデザインは語る

第2部 感性を磨く

- 第3章 デザインは「1」ではなく「0」から始まる
- 第4章 発想は五感を磨くことで生まれる
- 第5章 本物との出会いが本物の感性をつくる

第3部 人が想像できるモノは必ず創造できる

- 第6章 言葉の枠を越えた産物の数々
- 第7章 言葉を越える表現へ挑戦を続ける

本体価格-----1700 円
ISBN-----978-4-86680-312-8
ページ数-----192 頁
判型-----四六判並製

- ◎仕事で新しいアイデアを生み出せない
- ◎取引先が求めている企画がつかれない
- ◎自分にしかつかれないものがない

そんな悩みを持っているならば、本書で紹介する
“言葉で伝えない”考え方がその突破口を切り開いてくれます。

本書では、世界中でよく知られているデザインやロゴマーク、サイン、モノ、コトをいくつも例に出し、どんな人にも“伝わる”アイデアを生み出すために必要な感性や思考などについて、著者自身の経験も踏まえて解説しています。

《著者プロフィール》 溝部達司(みぞべ・たつじ)

概念アーティスト/Miz-Design 代表/溝部塾塾長

1971 年に多摩美術大学立体デザインインテリアデザイン科を卒業。同年日本航空(株)関連会社のディスプレイジャパン(株)に入社。企画・デザイン室にて日本航空の国内外支店設計、海外向けディスプレイ及び販売促進物のデザイン業務を行なう。VI(ヴィジュアルアイデンティティ・企業理念に基づく視覚的統合)の企画開発、企業の新業務開発・商品開発、ブランド戦略等コンサルティングを行ない、ニッポンレンタカーの CI(コーポレートアイデンティティ)店舗デザイン制作に携わった。1977 年に株式会社ヨンマルゴを設立、代表取締役就任。1995 年に株式会社ミザックス代表取締役就任。2001 年に Miz-Design ミズ・デザインオフィス代表就任。2017 年から「情報の入り口をデザインする」VisualCode の確立を目指す株式会社 VICode 代表取締役就任。2024 年 8 月に同社を辞任。2011 年からは子どもから大人まで発想力を鍛える溝部塾の講師としても活動中。現在は PICTLOGO の概念の確立を目指す「すべてのヴィジュアルは言語を越える」というコンセプトで、世界の人々がヴィジュアルデザインを通じて一目でわかるコミュニケーションツールを構築する仲間づくりを精力的に行なっている。

初版 5000 部